

# CFA ショー規則 抜粋 日本語訳

---

## 第2条 定義

---

2.03 AGILITY RINGMASTERスコアリングシートは、認定リングマスターがフィライン・アジリティ競技の結果をセントラルオフィスに報告するために使用する公式書式であり、出展者の名前、登録番号、居住地リージョン、オーナー名、品種、タイム、障害物数、合計スコアが記録される。

2.05 ベイ・チェックイン：インターナショナル部門担当チェアの裁量により、インターナショナル部門のショーにおいて、あるカテゴリー（キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップ）内の特定の品種・毛色のエントリー数がリングにベンチできる猫の数を超える場合に実施が求められることがある。確認はチェックイン終了時に、インターナショナル部門担当チェアが指定した審査員によって行われる。ベイ・チェックインに出席しなかった猫は、ショー期間中、いかなるリングへの出展も認められない。

2.08 ブリード/ディビジョン・シートは、審査員がロングヘアまたはショートヘアの品種において、ベスト・オブ・ブリード、セカンド・ベスト・オブ・ブリード、ベスト・チャンピオン/プレミアを記録するために使用する書類である。

2.10 認定リングマスター（Certified Ringmaster）とは、アジリティ部門チェアが提供するアジリティリング運営に関するトレーニングを受け、試験に合格した者である。

2.14 コンパニオン・キャットとは、CFAのコンパニオン・キャット・ワールド・プログラム（CCWに関する情報はCFAウェブサイト参照）を通じて登録された猫である。コンパニオン・キャットはハウスホールド・ペット・クラスで出展される（2.26 f 参照）。

2.17 コンソリデイテッド・ファイナルズは、マスタークラークがショーにおけるすべてのファイナルを一つのレポート形式にまとめるために使用する電子ファイルである。

2.19 エントリーとは、CFAオンライン・エントリーフォームを通じて情報が提出され、競技への参加が受理された猫またはキトゥンのことである。エントリーには、ミスセレニアス（非競技）クラスに出展する猫またはキトゥンも含まれる。また本規則における「エントリー」は、エントリーフォームをエントリークラークに提出するプロセスを指す場合もある。

2.26 ノン・チャンピオンシップ・クラス | h. アジリティ・コンペティション・カテゴリーは、ショー規則6.24に基づいてアジリティ・エントリーが提出された、すべての猫またはキトゥンを対象とする。2日間にわたって開催されるショーでは、各日がアジリティ競技においてそれぞれ独立したショーとして扱われ、別々に採点される。アジリティの猫/キトゥンは、各ショーにおいて順位を決定するためショー規則26.04に基づいて採点される。野生猫はエントリー資格を持たない。外見上、2つ以上の構造的変異を組み合わせた結果として生まれたと判断される猫、または被毛の変異（無毛、ウェービー、ワイアリーなど。ただし被毛の長さを除く）と1つ以上の構造的変異を組み合わせた猫は、エントリー資格を持たない。アジリティ競技では、いかなる審査リングにおいてもハンドリングは不要である。既知の野生猫と家庭猫の交雑種がこのクラスにエントリーするためには、エントリー手続きの一環としてアジリティ・リングマスターに登録番号を提示するか、野生猫との交雑から最低5世代以上離れていなければならない。

2.27 オープン・チャンピオン・プレミア・リング（OCP）は、審査員がベスト・オールブリード・チャンピオンから10位ベスト・オールブリード・チャンピオンまで、および/またはベスト・オールブリード・プレミアから10位ベスト・オールブリード・プレミアまでを表彰するオールブリード競技である。OCPリングは既存のオールブリード・リングの一部として開催することも、スタンドアローン・リングとして開催することも可能だが、スペシャルティまたはスーパー・スペシャルティ・リングの一部として開催することはできない。リージョン1~9（ハワイを除く）およ

びインターナショナル部門において、チャンピオンシップでOCPリングを開催するためには、ショーにチャンピオンシップ部門でチャンピオンおよびオープン合わせて30頭以上がエントリーしていなければならない。ハワイにおいて、チャンピオンシップでOCPリングを開催するためには、ショーにチャンピオンシップ部門でチャンピオンおよびオープン合わせて20頭以上がエントリーしていなければならない。リージョン1~9（ハワイを除く）およびインターナショナル部門において、プレミアシップでOCPリングを開催するためには、ショーにプレミアシップ部門でプレミアおよびオープン合わせて15頭以上がエントリーしていなければならない。ハワイにおいて、プレミアシップでOCPリングを開催するためには、ショーにプレミアシップ部門でプレミアおよびオープン合わせて10頭以上がエントリーしていなければならない。

2.35 ショー・カタログは、リング・クラークがクラス審査、ブリード・サマリー、および特定の審査員によるファイナルを記録するために使用する、またはエキシビターがショーにおける自分の猫のクラス審査とファイナルを記録するために使用するカタログである。カタログは以下の2つの形式で作成できる：a. 印刷形式 b. 電子形式。ショー・カタログに記載すべき具体的な情報については第7条を参照すること。

2.37 ショー・プロデュース・サービス | e. CFA公認審査員、認定リングマスター、ショーホール、ケージレンタルサービス、またはCFA公認ショーに関連して雇用・利用される独立した小売ベンダーの選定や契約に対して、いかなる程度であれ管理、支配、または指示を行うこと。

2.38 CFAショーシーズンは4月最終の完全な週末の翌月曜日に開始し、ショー規則2.42に基づき4月最終の完全な週末をもって終了する。

2.41 トラディショナル・デートとは、クラブが同じ週末（「デート」とも呼ばれる）に2年連続してショーを開催した場合に成立するものである。トラディショナル・デートには2種類ある。フィックス（固定）とは、月の第1、第2、第3または第4週末のように特定の週末を指す（注：月の第5週末は少なくとも2年連続でその週末が存在しないことがあるため、トラディショナル・デートにはなり得ない）。フローティング（変動）とは、イースターや、ペット・エキスポのような戦略的イベント、祝日、ショーシーズン最終週末など、特定のイベントに紐付けられたものを指す。トラディショナル・デートの週末に2年連続してショーを開催しなかったクラブは、そのトラディショナル・デートの権利を失う。隔年、すなわち1年おきにショーを開催するクラブの場合、トラディショナル・ショー・デートは月、週末、および奇数年または偶数年（ショー開催年を示す）で定められる。このようなクラブは、2回連続してトラディショナル・デートにショーが開催されなかった場合、その権利を失う。

### 第3条 審査員への招待と受諾

3.12 審査員は、同一週末に異なる場所で開催される2つのCFAショーを引き受けることはできず、同一場所で開催される2つの1日制ショーで両方のショーを審査することもできない。ただし、CFA理事会が承認し、1つ以上の外国団体が開催するショーと同時開催されるCFAショーに契約している場合に限り、CFA審査員が承認された団体のゲスト審査員を引き受けることを妨げるものではない。「週末」以外の日（規則2.42参照）にCFAショーを審査した審査員は、その審査をその前の週末または翌週末のいずれかに行われたものとして扱う選択肢を持つ。

3.13 キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップ、ベテラン・クラスには、CFA審査員（少なくともアプレントイス以上）、アソシエイト審査員、またはゲスト審査員を起用しなければならない。ハウスホールド・ペット・クラスについては、クラブがトレーニーを起用することが認められる。「CFA審査員/CFAJ」という用語にはゲスト審査員は含まれない。リングとはオールブリード・リングまたはロングヘア/LH+ショートヘア/SHリングとして定義される。LH+SHスペシャルティは2人の異なる審査員が審査することができるが、それでも1つのリングとして扱われる。ショーの開催地によって、ショーにおいてCFA/CFAJ審査員が審査しなければならないリング数は以下のとおりである：

リージョン1~9（ロシアを除く）

リング数	CFAJ審査が必要なリング数
2～3	2
4～5	3
6	4
7	5
8	6
9～10	7
11	8
12	9

#### インターナショナル部門（ロシアを含む）

リング数	CFAJ審査が必要なリング数
2～3	2
4～5	3
6	4
7	5
8～9	6
10～11	7
12	8

上記において、11または12リングとは、同一場所・同一週末に1つ以上のクラブが主催する、5リング以上のショーを2つ開催する場合を指す。ロングヘアとショートヘアの両スペシャルティをCFA審査員が審査した場合、そのリングはCFA審査員による審査とみなされる。CFA審査員が一方のスペシャルティのみを審査し、ゲスト審査員がもう一方のスペシャルティを審査した場合、そのリングはCFA審査員による審査とはみなされない。CFA審査員が審査すべき最低リング数を満たした後は、いかなる組み合わせのゲスト審査員も起用することができる。

## 第4条 ショーのライセンス

4.03 以下の例外を除き、他の1つ以上のクラブが同じ日程を予定していることを理由に、ショーのライセンスを拒否してはならない：

- c. 前年と異なる週末または異なる都市で開催するショーは、ショー・スケジューリング委員会（リージョン1～7）、ショーが開催されるリージョンのリージョン・ディレクター（リージョン8および9）、または該当するインターナショナル部門担当チェア（インターナショナル部門のショー）から書面による許可を得なければならない。許可を与える前に、ショー・スケジューリング委員会は該当するリージョン・ディレクターおよびCFAニュースのアナウンス、または類似のCFA管理メールリストのすべての購読者にライセンス申請内容を通知しなければならない。リージョン・ディレクターおよびコメントを提供したいクラブは、通知から7日以内にショー・スケジューリング委員会に意見を提出することができる。ショー・スケジューリング委員会はすべての意見を考慮するが、それに拘束されるものではない。異なる週末または異なる都市に移転するショーは、4.03gに定める500マイルの

制限に従う。これはCFA執行委員会がショー日程を管理するために使用するその他のポリシーに加えて適用される。本規定はハワイ州内でライセンスされるショーには適用されない。

- d. リージョン1~7のクラブがショーのライセンスを取得するためには、1つの例外を除き、ショー・スケジューリング委員会の承認が必要である。リージョン8または9のクラブにはリージョン・ディレクターの承認のみが必要であり、インターナショナル部門のクラブには該当するインターナショナル部門担当チェアの承認のみが必要である。例外とは、トラディショナル・デートにショーを開催するクラブに関するものである。前年と異なる都市で開催する場合を除き、その後のいかなる年においても、そのトラディショナル・デートにショーを開催するためにショー・スケジューリング委員会の承認を必要としない。そのようなショーは4.03gに定める500マイルの制限に従う。同一リージョン内でフローティングのトラディショナル・デートがフィックスのトラディショナル・デートと同じ週末に重なる場合、一方または両方のショーをライセンスするためにショー・スケジューリング委員会の承認が必要となる。CFAセントラルオフィスは、すべてのトラディショナル・デートを一覧するページをCFAウェブサイト上に維持し、最低限、そのトラディショナル・デートを保有するクラブの名称、および直近のショーの開催都市・州（該当する場合は国）を掲載しなければならない。

- g. リージョン1~7において、いかなるショーも（同一場所・同一週末に開催される2つの1日制ショーを含む）、ショー・スケジューリング委員会の承認なしに、同一週末に他のショーから500マイル（約805キロメートル）以内でライセンスされてはならない。この制限は、トラディショナル・デートに開催されるショーであっても、前年と異なる都市で開催される場合には適用される。

- h. いかなるショーも、規則2.42に定める「週末」以外の曜日に、執行委員会の事前承認なしにライセンスされてはならない。

4.04 ライセンスの申請は、ショー開幕日の少なくとも90日前までに、セントラルオフィスから入手できる公式フォームを使用してセントラルオフィスに提出しなければならない。ショー開幕日から90日未満の日付で申請書が受領された場合、CFAの現行料金表に定める通常のショー処理費用およびショー保険料に加えて、遅延申請手数料が発生する。ショー開幕日の30日未満前にセントラルオフィスが受領した、ショーのライセンス申請（申請中のゲスト審査員に関する審査プログラム委員会の承認を含む完全かつ正確な申請書）については、ライセンスは付与されない。遅延申請手数料が支払われるまで、クラブは良好な状態とはみなされない。ベンチング・クラブのショー・セクレタリーはセントラルオフィスに以下のものを提出しなければならない：

全審査員とエントリーが両日出席する2日制ショーから、バック・トゥ・バック・ショーへの変更、またはハウスホールド・ペット審査、ベテラン審査、アジリティ競技、ベテラン審査の追加は、フォーマット変更とはみなされない（規則4.06参照）。ただし、クラブはセントラルオフィスおよびすべての契約済み審査員に変更を通知しなければならない。

4.06 CFAセントラルオフィスは、以下の形式のショーにライセンスを発行する：

- a. 1日制ショーで許可されるもの：

2. エントリー上限225頭まで、最大6リングで構成される1日制ショー形式。この形式は、ハワイまたはインターナショナル部門（中国を除く）でライセンスされるショーについては、オールブリード、スーパー・スペシャルティ、スペシャルティ・リングの任意の組み合わせで、エントリーごとに最大6回の審査を認める。リージョン1~9（ハワイを除く）または中国でライセンスされるショーについては、オールブリード、スーパー・スペシャルティ、スペシャルティ・リングの組み合わせに、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップにおいてロングヘアとショートヘア両方のスペシャルティ・リングを少なくとも1つ含めなければならない。スーパー・スペシャルティ・リングの使用はこの要件を満たさない。

- b. 2日制ショーでは、ショーの2日間を通じてエントリーごとに最大10回の審査、1日あたり最大6回の審査が認められる。審査員が1日に審査する猫の数は250頭を超えないことが推奨される。リージョン1~9（ハワイを除く）または中国で合計5、6、7または8リングを使用するショーでは、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシッ

プにおいてショートヘアとロングヘアのスペシャルティ・リングを少なくとも1つ設けなければならない。リージョン1~9（ハワイを除く）または中国で合計9または10リングを使用するショーでは、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアムシップにおいてショートヘアとロングヘア両方のスペシャルティ・リングを少なくとも2つ設けなければならない。インターナショナル部門の残りの地域（香港、マカオ、クウェートを除く）でライセンスされ、合計7、8または9リングを使用するショーでは、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアムシップにおいてショートヘアとロングヘア両方のスペシャルティ・リングを少なくとも1つ設けなければならない。インターナショナル部門の残りの地域（香港、マカオ、クウェートを除く）で10リングを使用するショーでは、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアムシップにおいてロングヘアとショートヘア両方のスペシャルティ・リングを2つ設けなければならない。スーパー・スペシャルティ・リングの使用はスペシャルティ・リングの要件を満たさない。ハワイ、香港、マカオ、クウェートでライセンスされるショーにはスペシャルティ・リングの要件はない。2日制ショーでは様々なフォーマットが提供される：

4.07 チャンピオンシップまたはプレミアムシップのショーは、規則4.06の制限に従い、ライセンスされたショーにおいてチャンピオンシップまたはプレミアムシップで認定されているすべての品種・毛色のクラスを設けなければならない。加えて、キトゥン、AOV、ベテラン、ハウスホールド・ペット、プロビジョナル・ブリード、ミスセレニアス（非競技）、アジリティ、およびエキシビション出展猫のクラスを設けることができる。

## 第5条 ショーの告知/ショー・フライヤー

---

5.01 ショーの30日以上前に、CFAウェブサイト上に印刷物のショー・フライヤーを公開しなければならない。また、元のショー・フライヤーが英語以外の言語で作成されている場合は、英語のショー・フライヤーを提出し公開しなければならない。ショー・フライヤーには以下の情報を記載しなければならない：

- b. すべての審査員の氏名、審査の種別（オールブリードまたはスペシャルティなど）、および審査を担当する日。
- r. 必要な数のオープンとチャンピオン、またはオープンとプレミアがエントリーされていない場合、OCPリングは開催されない旨の声明。（必要なエントリー数については2.25参照。）

5.07 リング形式に関して、ショー・ライセンスに記載された情報とショー・フライヤーに記載された情報が一致しない場合は、ショー・ライセンスに記載された情報が優先される。エントリー確認書に記載された情報とショー・フライヤーに記載された情報が一致しない場合は、ショー・フライヤーの情報が優先される。

## 第6条 ショーへのエントリー

---

6.04 a. ショー開幕日時時点で生後4カ月以上であり、ショー規則6.12の規定に基づいて以前に失格とされていない（6.04b~6.04d参照）、健康状態が良好な猫またはキトゥンは、（本条の例外に従い）CFAが公認するショーへの出展資格を有し、本規則に基づいて提供されるすべてのリボンまたは賞品を獲得するために競技に参加し受賞する権利を持つ（規則10.28参照）。

- b. 6.04aにかかわらず、精巣が降りていないことを理由に以前失格となったオス猫は、去勢手術を受けたうえでプレミアムシップ・クラスへの出展、および/またはアジリティ競技への参加が認められる。
- c. 6.04aにかかわらず、特定の品種または毛色の審査基準の「失格」項目に記載された欠陥を理由に以前失格となった猫は、アジリティ競技に出展することができる。
- d. 6.04aにかかわらず、体型クラスまたはHHPクラスのハンドリング中に、審査できない、反抗的な態度を示す、威嚇的な行動をとる、または噛むことを理由に以前失格となった猫は、アジリティ競技に出展することができる。認定リングマスターは、攻撃的な行動が示されたその競技会において、裁量によりアジリティ・リングから攻撃的な猫を失格にすることができる。

6.08 ロングヘアに該当するエキゾチック（ペルシャクラスで出展可能）を除き、各キトゥンまたは猫は、その登録品種のクラスに出展しなければならない。

6.09 担当審査員（ベスト・オブ・ザ・ベストの審査員または訓練審査員を兼ねる担当審査員を含む）が猫またはキトゥンのブリーダーである場合、または猫またはキトゥンにその審査員のキャタリー・プレフィックス/サフィックスが付いている場合、当該猫またはキトゥンはその審査員のリングへの出展資格を持たない。これは、担当審査員が訓練審査員を兼ねている場合にトレーニーがハンドリングする場合にも適用される。

- e. アソシエイト審査員またはシングル・スペシャルティ審査員が同一週末に審査とエキシビションへの出展を兼ねる場合（21.02.c参照）、当該審査員が所有する猫は審査を担当する日のすべてのリングで「×」印が付けられるものとする。

6.12 目、耳、脚、尾、爪、両精巣（成猫の場合のみ）といった身体的な部位のいずれかを欠く猫またはキトゥン、または猫の自然な機能を変えるような手術（例：腱切術）を受けた猫は、エントリー資格を持たない。前述にかかわらず、以下に列挙する特定の身体的部位を欠く猫は、それぞれ指定されたカテゴリー（クラス）でのエントリー資格を持つ：

- a. プレミアシップ・クラスおよびアジリティ競技における去勢猫・避妊猫；
- b. ハウスホールド・ペット・クラスおよびアジリティ競技における去勢・避妊された成猫およびキトゥン；
- c. キトゥン・クラスおよびアジリティ競技における去勢・避妊されたキトゥン；
- d. キトゥン・クラスおよびアジリティ競技における精巣が降りていないキトゥン；
- e. キトゥン、チャンピオンシップまたはプレミアシップ・クラスおよびアジリティ競技における、先天的に尾のない、または先天的に部分的に尾のある認定品種；
- f. プレミアシップ・クラスおよびアジリティ競技における、会陰尿道造設術（perineal urethrostomy）を受けた猫；
- g. ハウスホールド・ペット・クラスまたはアジリティ競技に出展する猫またはキトゥンで、目、耳、脚または尾を欠くもの。ただし、爪を外科的に除去された猫、または足に腱切術を受けた猫の出展は認められない。猫は座るまたは立つことができなければならない。

6.14 a. ショー主催者はエントリー料金を決定しなければならないが、1リング当たり最低1.00ドル以上、いかなる猫についても1リング当たり最高40.00ドルを超えてはならない。利用可能な割引はすべてショー・フライヤーに記載しなければならない。クラブは「現地通貨」で支払われたエントリー料金の受け取りを拒否してはならない。

6.15 CFAにおいて仮登録番号または本登録番号で登録されている猫のみが、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップの競技カテゴリーならびにベテラン、プロビジョナル・ブリード、ミスセレニアス（非競技）またはA0Vクラスへのエントリー資格を持つ。ショー主催者は、公式エントリーフォームに登録番号または仮登録番号の申請が記載されていない場合、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップ、ベテラン、プロビジョナル・ブリード、ミスセレニアス（非競技）またはA0Vのエントリーを受け付けることを明示的に禁じられている（ただし、規則2.10.aの規定に基づくノービスとして競技する猫は除く）。オーナーは登録証明書に記載された正確な登録番号で猫を登録する責任を負う。A0V、プロビジョナル、またはミスセレニアスのキトゥンが出展資格を持つためには、登録番号が必要である。

6.16 仮登録番号（TRN）は、ショーのエントリー時にオンラインフォームで申請することにより自動的に取得される。エントリークラークは仮登録番号を受領すると、申請書および4世代の血統証（または品種の登録に必要な、4世代未満の場合はその世代数の血統証）を要求する。エントリーの両親がCFAに登録されている場合は、血統証の代わりに両親のCFA登録番号で代用することができる。エントリークラークはショー・エントリー料金の一部としてTRN手数料を徴収しなければならない。TRN手数料、申請書、血統証（または該当する場合はCFA登録番号）は、ショーのチェッ

クイン終了までにマスタークラークに提供しなければならず、これらはショー・パッケージに含めてセントラルオフィスに送付される。TRN登録番号は、ショーの初日から30日間有効、または登録する品種のCFA登録要件を満たさない場合は無効となる。セントラルオフィスは仮登録番号が無効となったエキシビターに対し、その理由を通知する。注意：競技で不適格となる競技カテゴリー（例：「繁殖禁止」猫の子孫がチャンピオンシップで競技する場合）で競技した場合、勝ちは無効となる。仮登録番号はカタログに本登録番号と同様に印刷される。猫はTRNを取得した最初のショーの初日から30日間、競技に参加してポイントを獲得し続けることができる。その番号は最初のショー以降、30日間の期間中または猫がその期間内に本登録番号を取得するまでの後続のすべてのエントリーに使用しなければならない。この30日間が終了した後は、本登録番号なしに猫を出展させることはできない。TRNを持つ猫が特定のショーシーズン中に獲得したリージョン、ディビジョン、またはナショナルのポイントをクレジットするためには、エキシビターはそのショーシーズン終了後の翌月曜日までに、関連する本登録番号をセントラルオフィスに提出しなければならない。

6.18 オーナーは、猫またはキトゥンを正確な登録名、生年月日、登録済みオーナーシップ、リージョン/エリアの居住地、正確な毛色/タビー・パターン（ただし、スフィンクスは毛色やパターンの記載なし）、カラー・クラス、および必要な場合は登録番号のもとで正確にエントリーする責任を負う（規則6.15および10.23参照）。仮登録番号を申請するエキシビターは、規則6.16で指定された血統証（または規則6.16で認められる場合は両親のCFA登録番号）も提出しなければならない。

6.20 各エントリーについて、エキシビターはエントリー締め切り日時までにCFAウェブサイトを通じて正しく記入されたCFAオンライン・エントリーフォームを提出しなければならない。エントリーフォームに必要なすべての情報はタイプで入力しなければならない。署名の代わりにメールアドレスを使用することができる。クラブが前払いエントリーを受け付ける場合、エントリークラークに推奨される対応は、不完全な前払いエントリーより先に完成したエントリーフォームを受け付けることである。ショーが前払いエントリーの情報が完成する前に定員に達した場合、クラブはエキシビターに前払いエントリーの小切手/料金を返金しなければならない。

6.24 アジリティ・エントリー。

- b. 猫はCFAオンライン・エントリーフォームを使用してショーのエントリークラークに事前エントリーすることができる。その猫が他のクラスにエントリーしていない場合、事前エントリーを行い、ベンチング・スペースが設けられなければならない。

- c. ショー当日にアジリティ・リングに来てエントリーする猫は、アジリティ・エントリーフォームに記入し署名したうえで、それとエントリー料金をリングマスターに渡さなければならない。タイトルを獲得したり、ナショナル/リージョナル・アワードのために採点されるためには、猫の正確な登録名と登録番号をアジリティ・エントリーフォームに記載しなければならない。未登録の猫もアジリティ競技に参加することができ、リージョナル/ナショナルのポイントをその猫の記録にクレジットするためには、シーズン最終ショー週末の翌1週間以内に登録番号と手数料を提供した場合のみ、採点を受けてタイトルを獲得することができる。

- d. すべてのエントリーはベンチされなければならない。アジリティの猫は通常審査にエントリーしている猫と同伴することができ、その場合はベンチされているとみなされる。すべての場合において、ショー規則10.05を遵守しなければならない。

- e. エントリーには純血種、HHP（ハウスホールド・ペット）、シェルターの猫を含めることができる。審査員が（アジリティの場合は認定リングマスターが）2つ以上の構造/被毛の変異を持つと判断した猫は、いかなる状況においてもアジリティで競技することはできない。

6.26 ショー委員会は、エントリー締め切りの公表時間以降に受領したエントリーを受け付けることができない。締め切り時間はショー規則6.35および6.36に定める期限より後に設定してはならない。ショー委員会は、公表されたエントリー上限に達した後は追加エントリーの受け付けを拒否することができる。

6.28 ショーに影響する変更：

- a. 予定されていたショーが中止になった場合、クラブはエントリー済みのすべてのエキシビターに通知し、支払い済みのエントリー料金を返金しなければならない。
- b. 審査員がショーに追加された場合、または契約済みの審査員がショーの公式締め切り日以前に審査できなくなり代替者が決まった場合、クラブは変更前にエントリーを確認したすべてのエキシビターに通知しなければならない。エキシビターはショーの公式締め切り日以前に書面による請求を提出することでエントリー料金の返金を受けることができる。審査員がショーの公式締め切り日以降に追加または交代した場合、クラブはエントリー料金の返金義務を負わない。
- c. トレーニー審査員が追加される場合、クラブは以前にエントリーしたすべてのエキシビターに通知し、新しいエントリー確認書にもその旨を記載しなければならない。自分の出展猫をトレーニーにハンドリングさせたくないエキシビターは、エントリークラークに通知し、クラークはトレーニー審査員のブックの賞欄に「XXX」と記入する。エキシビターはショー開始前にリング・クラークに対しても同様の申し出をすることができる。

6.29 認められるエントリー数：

- a. クラブは、2日間のフルショーを通じていかなる審査員にも450頭を超えるエントリーを引き受けてはならない。審査員が1日以上リングまたはエントリーを担当しないショーでは、クラブは225頭を超えるエントリーを受け付けてはならない。欠席による控除は認められない。エキシビジョン・オンリー・クラスおよびアジリティへのエントリーは審査員によるハンドリングが予定されていないため（2.24 gおよび2.24 h参照）、前述のエントリー制限にはカウントされない。200頭を超えるエントリーがある日曜1日制ショーはすべて午前9時またはそれより早い時間に開始しなければならない。

6.30 エントリークラークは受領した各エントリーフォームを確認し、必要な情報がすべて含まれているかを検証する責任を負う。エントリークラークは、登録番号または仮登録番号（TRN）が記載されていないキトウン、チャンピオンシップ（ノービスとしてのエントリーを除く）、プレミアシップ（ノービスとしてのエントリーを除く）、プロビジョナル（キトウンまたは成猫）、ミスセレニアス（キトウンまたは成猫）、ベテラン、A0Vのエントリー（キトウンまたは成猫）を受け付けることを禁じられている。TRNが割り当てられた場合、エキシビターは血統証（または規則6.16で認められる場合は両親のCFA登録番号）に添付する仮登録番号申請書と関連手数料の支払いを完成させる責任を負う。猫の血統証（または規則6.16で認められる場合はCFA登録番号）、申請書、および関連登録手数料、または猫の本登録番号を記載したカタログ修正フォームは、ショーのチェックイン終了までに提出されなければならない。これを怠った場合、成猫はノービスとしてエントリーされ、キトウンは「エントリー不適格」としてショーから除外される。エントリー締め切りからチェックイン終了までの間にエントリークラークが完成したTRNパッケージまたは本登録番号記載のカタログ修正フォームを受領した場合、エントリークラークはその情報をマスタークラークに提供する。マスタークラークはカタログおよび審査員のブックにおいてその猫のノービス扱いを変更する。本登録番号記載のカタログ修正フォームによって変更が行われる場合、マスタークラークはマスタークラーク・カタログを更新する。

6.32 a. エントリークラークは受領から15日以内に各エントリーを確認しなければならないが、すべてのエントリーはショーのエントリー締め切り後24時間以内に処理・確認されなければならない。エントリー確認書には、ショーを主催するクラブの名称を記載しなければならない。

6.35 中国のすべてのショーは、CFAが指定するセントラル・エントリークラークを利用しなければならない。

- b. エントリークラークは、ショー開幕前の月曜日の中国時間午後11時59分までにエントリーを締め切らなければならない。ショーはその時刻より前にエントリーを締め切ることができる。
- h. 前述にかかわらず、アジリティのエントリーはショー当日に受け付けることができる。

6.36 c. リージョン9のすべてのショーは、ショー開幕前の月曜日のショー開催地タイムゾーンの午後11時59分までにエントリーを締め切らなければならない。ショーはその時刻より前にエントリーを締め切ることができる。

- d. 中国以外の国際部門のすべてのショーは、ショー開幕前の月曜日の中国時間午後11時59分までにエントリーを締め切らなければならない。ショーはその時刻より前にエントリーを締め切ることができる。

- g. 前述にかかわらず、アジリティのエントリーはショー当日に受け付けることができる。

## 第7条 ショー前の書類準備

7.05 ショー・カタログの用紙サイズは8-1/2×11インチ（約A4サイズ）を下回ってはならず、印刷形式および/または電子形式でエキシビターに提供することができる。電子カタログが発行される場合は、すべてのエキシビターに提供しなければならない。印刷カタログはトレーニーと審査員に対して引き続き必要とされる。クラブは規則5.01qに定める通り、請求したエキシビターに印刷カタログを提供しなければならない。

7.09 a. 印刷ショー・カタログの巻頭ページには以下の情報を記載しなければならない：

4. すべてのキトウン、チャンピオンシップ、プレミアシップのエントリー、ハウスホールド・ペット、ハウスホールド・ペット・カラークラスの接頭辞で出展する登録済み猫全頭（カタログにその登録番号が印刷またはインクで記入されているもの）、およびアジリティに出展する登録済み猫全頭がCFAアワードの採点対象となる旨の通知。

6. CFAエキシビターの倫理規定のコピー。

- b. 電子ショー・カタログの巻頭ページは、エントリークラークからエキシビターへのカバーメールに記載され、以下の情報を含まなければならない：

1. ショーを主催するクラブまたは複数クラブの正式名称（すべてのスペシャルティ・クラブを含む）；

2. すべての担当審査員の氏名；

3. ショー委員会のメンバー氏名とショー公式役職；

4. すべてのキトウン、チャンピオンシップ、プレミアシップのエントリー、ハウスホールド・ペット、ハウスホールド・ペット・カラークラスの接頭辞で出展する登録済み猫全頭（カタログにその登録番号が印刷またはインクで記入されているもの）、およびアジリティに出展する登録済み猫全頭がCFAアワードの採点対象となる旨の通知；

5. 緊急連絡先（救急、警察、消防）。

7.12 エキシビターの氏名とエントリー番号の一覧をカタログに印刷しなければならない。この規則はベテラン・クラスのエキシビターには適用されない（13.09.d参照）。

7.17 カatalog内のエントリーは以下の順序で掲載されるものとする：ノン・チャンピオンシップ：事前エントリーしたアジリティ出展の猫およびキトウン。

7.18 キトウン、チャンピオンシップ、プレミアシップ、ハウスホールド・ペット（出展する場合）のファイナル・アワードをカタログに記載しなければならない。キトウン、チャンピオンシップ、プレミアシップのブリード/ディビジョン・アワードを記録するフォームは、カタログに印刷するか、マスタークラークのテーブルで入手できるようにすることができる。すべてのフォームはCFAの承認された書式に従わなければならない。

7.22 電子ショー・カタログをエキシビターに提供するすべてのショーにおいて、エントリークラークは電子カタログを、ショーの審査開始予定時刻または同一週末・同一場所で開催される2つのショーのうち最初のショーの審査開始時刻の48時間前より早く、または24時間前より遅くリリースしてはならない。

## 第8条 賞品、リボン、トロフィー

---

8.01 ロゼット/アワードには、リングを主催するクラブ名、CFAロゴ、および賞の名称を表示しなければならない。ただし、11位から15位の賞を授与する場合、リングを主催するクラブ名は省略することができる。

8.02 各クラスで授与される賞を指定するすべてのリボンまたはロゼット/アワードには、「First (1位)」「Second (2位)」「Third (3位)」およびCFAロゴを記載しなければならない。標準的なハウスホールド・ペット・ショーの場合は「Household Pet Merit Award (ハウスホールド・ペット・メリット・アワード)」とCFAロゴを記載しなければならない。ベテランが参加するショーの場合は「Veterans Merit Award (ベテランズ・メリット・アワード)」とCFAロゴを記載しなければならない。

## 第9条 ベンチング/チェックイン前の手続き

---

9.12 アジリティを実施する場合のエンクロージャーの設置：

- a. エンクロージャーのサイズは20フィート×20フィート以上、20フィート×25フィート以下でなければならない。合計が400～500平方フィートとなる任意の組み合わせが認められる。
- c. リング内に滑り止めのカーペットがない場合は、滑り止め加工された可搬式床材を使用しなければならない。
- d. ドアはフェンスのパネルの1つに設け、リングへのアクセスに最も便利な場所に配置しなければならない。ドアはエンクロージャーの内側と外側の両方から開閉できなければならない。
- e. 注意散漫を防ぐために、エンクロージャー下部の周囲に高さ18～36インチのクラフト紙またはバナーなどのバリアを設置することを強く推奨する。

9.13 アジリティを実施する場合の障害物の仕様：

- a. 階段 - 1セット - 滑り止め加工済み。3段の上り段とその頂上にプラットフォーム、3段の下り段で構成。すべての段は床から測定する。各段は幅2～2.5フィート、奥行き9～12インチでなければならない。1段目は床から10インチの高さ。2段目は床から19インチの高さ。3段目は床から28インチの高さで、22インチ×22インチのプラットフォームを形成する。
- b. トンネル - 2本 - 直径18インチ、長さ4～6フィート。トンネルは不透明で中が見えない素材でなければならない。
- c. ハードル - 合計4つ。1. 1バー・ハードル - 1つ - バー1本、幅2～2.5フィート、床からバー上端まで4インチで設置。2. 2バー・ハードル - 1つ - バー2本、幅2～2.5フィート、最上部のバーを床からバー上端まで6インチで設置。3. 3バー・ハードル - 1つ - バー3本、幅2～2.5フィート、最上部のバーを床からバー上端まで10インチで設置。4. 4バー・ハードル - 1つ - バー4本、幅2～2.5フィート、最上部のバーを床からバー上端まで12インチで設置。
- d. ウィーブ・ポール - 1セット - 高さ20～24インチのポール4本、18インチ間隔で設置。
- e. フープ - 2つ - 直径1フィート6インチの吊り下げ式円形で、フープ底部が床から6インチ、フープ上部が床から2フィートの高さになるように設置。

9.14 すべてのベンチング、審査、およびアジリティ競技エリアは、猫が外に出るのを防ぐために閉鎖できるドアのある建物または堅固な構造物の内部に設置しなければならない。

## 第10条 ベンチング/チェックイン

---

10.20 遅刻入場：

- a. 定められた時刻を過ぎてショー会場に到着したエントリーは、ショー主催者の判断により、該当する場合はエキシビターの費用負担で指定の獣医師による検査を受けたうえでベンチすることができる。遅刻入場によって

ベンチ前にクラス審査が行われたリングについては欠席とみなされ、当該クラスの審査は再開されない。

- b. ベイ・チェックインの対象であるにもかかわらず、チェックインに出席しなかった猫は、2日制ショーの2日目を含むショー期間中のすべてのリングへの参加が認められない。

10.21 a. 遅刻入場猫のオーナーまたはエージェントは、ショー・セクレタリーへのチェックインおよびベンチ後に全リング・クラークへの通知を行う責任を負う。

- b. ベイ・チェックイン：ベイ・チェックインの手続きの対象であった遅刻入場の猫/キトウンは、2日制ショーの2日目に開催されるものを含め、ショーのすべてのリングで欠席とみなされる。

10.22 欠席と転籍。

- b. 2日制ショーの2日目の審査開始前に、マスタークラークまたはその指定代理人は、すべての競技転籍を各リング・クラークに報告し、リング・クラークは変更を担当審査員に通知する。

- c. ベイ・チェックイン：チェックイン終了の告知から審査開始前までの間に、ベイ・チェックインの対象となる各カラークラスのすべての猫が審査リングに提示されることが求められる場合がある。あるカテゴリー（キトウン、チャンピオンシップ、プレミアシップ）内の特定の品種・毛色のエントリー数がリングにベンチできる猫の数を超える場合、そのカラークラスにエントリーしているすべてのキトウン/猫の番号が掲示され、エキシビターはキトウン/猫をリングに連れてこなければならない。複数のリングを使用してキトウン/猫のケージ番号が掲示される。

- d. インターナショナル部門担当チェアは、あるカラークラスがベイ・チェックインを必要とする十分なエントリー数に達しているかどうかを判断し、手続きを担当する契約審査員を指定する。複数のカラークラスがベイ・チェックインの要件を満たす場合、カタログに記載されている品種/カラークラス順にリングに呼ばれる。

- e. 指定された審査員はショー・セクレタリーから欠席・転籍シートを受け取り、ベイ・チェックインの審査ケージに出席していないキトウン/猫に「MAb（強制欠席）」を記入する。加えて、明らかに体調が悪い、病気である、通常またはAOV競技で出展できない毛色のキトウン/猫、またはショー規則11.23に基づき失格となる可能性があるキトウン/猫にもMAbを記入する。当該猫はそのショーで開催されるすべてのリングで欠席とみなされる。これには2日制ショーの両日が含まれる。

- f. 指定された審査員は、完成した欠席・転籍シートをそのカテゴリーを審査する予定の各審査員に届ける。各審査員は審査員ブックの指定された猫の賞欄に「MAb」と記入する。

10.23 エントリー情報の修正：

- c. カatalogに印刷されたエントリー情報のいずれかに誤りがある場合、または登録番号がカタログに印刷されていない場合、エキシビターは誤情報の修正および/または不足している登録番号を適宜マスタークラーク、エントリークラーク、またはその指定担当者に提供する責任を負う。公式カタログ修正申請フォームを使用しなければならず、フォームを提出したエキシビターは、名前、登録番号、生年月日、オーナーシップ、居住リージョン、または競技カテゴリーに関する修正について、正確な情報が提供されたことを示すマスタークラークまたは指定代理人の署名が入ったカタログ修正フォームのコピー（写真）を受け取らなければならない。このレシート（写真）は、将来エントリーに関して疑義が生じた際に備えてエキシビターが保管するべきである。性別、年齢、毛色/タビー・パターン、カラークラス、競技カテゴリー（グラウンド・チャンピオン/グラウンド・プレミアへの変更またはそれからの変更のみ）または猫の競技クラスに関する誤情報の修正は、エントリークラークまたはその指定担当者への欠席/転籍シートで行わなければならない。チェックインが完了している場合は猫が審査される前に各リング・クラークに申し出なければならない。父親、母親、またはブリーダーに関する誤情報の修正は必要とされない。チャンピオンおよびプレミアのブロンズ/シルバー/ゴールド・ティア内でのタイトル変更は必要とされない。

## 第11条 ショー中 - 審査と表彰

11.07 a. エントリーは、各エントリーの審査時間になった際に出席して審査を受けられる状態でなければならない。出席していない、または審査を受けられない状態のエントリーは欠席とみなされ、当該クラスはそのエントリーがベンチされていなかったかのように審査される。エントリー番号が最初に呼ばれた際に、猫またはキトゥンが審査リングに提示されるよう確認するのはエキシビターまたはその代理人の責任である。審査リングへの呼び出しは1回のみである。

- b. 欠席・転籍シートにMABと記入された猫については、たとえその猫が審査リングに現れたとしても欠席（MAB）とみなされる。

11.21 転籍。審査員はエキシビターの同意を得て、誤ってエントリーされたキトゥン、チャンピオンシップまたはプレミアムシップのエントリーを別のカラークラスに転籍させることができる。ただし、正しいカラークラスがまだ審査されていない場合に限る。猫がエントリーとは異なる毛色として審査されている場合、審査員は審査員ブックに「審査時の毛色」を記入しなければならない。審査員はエキシビターの同意を得て、ショー規則2.26.cに記載されたその品種の認定審査基準に合致しないと判断したキトゥンまたはチャンピオンのエントリーをAOVに転籍させることができる。ある品種から別の品種への転籍は、エキシビターが欠席/転籍シートまたはリング・クラークへの直接の申し出を通じて要求しない限り認められない（規則6.08および10.22参照）。

11.23 審査員による授与の保留：審査員は、エントリーが十分なメリットを欠くと判断した場合、明らかに妊娠している場合、衰弱、栄養失調、または虐待の証拠が見られる場合、あるいはエントリー資格がない場合には、すべての賞の授与を保留しなければならない。

- a. 「無賞 - 不十分なメリット (NA/IM)」は、総合的な品質の欠如、基準からの逸脱、先天的または後天的な欠陥を含む。当該クラスはそのリングにおいてそのエントリーが出席していないかのように審査される。セントラルオフィスは各猫のNA/IM審査員意見を記録する。異なる3人の審査員が（同一ショーであっても複数のショーにわたっても）総合的な品質の欠如、基準からの逸脱、先天的または後天的な欠陥を理由として「NA/IM」を記録した場合、当該猫はハウスホールド・ペット・クラスまたはアジリティ競技を除くいかなるCFAショーへの出展資格も永久に失う。

- b. 「無賞 - 状態不良 (NA/Cond.)」は、明らかな妊娠、栄養失調、虐待の証拠、または審査員が一時的な性質のものとして判断したあらゆる品質の欠如を含む。当該クラスはそのリングにおいてそのエントリーが出席していないかのように審査される。

11.24 審査員による失格。

- c. 審査員は、噛む、審査リングで審査できない、あるいはその判断において反抗的または威嚇的な態度をとる猫またはキトゥンをリングから失格・退場させなければならない。この規則はカラークラスの審査完了後の猫には適用されない。審査員が噛まれたことを理由に失格の判断を下した場合、審査員は審査カラークラス・シートに「DISQ/BITE」と記録し、反抗的または威嚇的な行動を理由とする失格の場合は「DISQ」のみを記入する（11.19.cおよび11.19.d参照）。セントラルオフィスは各猫のDISQ/BITEを記録する。異なる3人の審査員が（同一ショーであっても複数のショーにわたっても）審査員に怪我を負わせる行動をとった猫について「DISQ/BITE」を記録した場合、当該猫はアジリティ競技を除くいかなるCFAショーへのエントリー資格も失う。

- f. セントラルオフィスは「DISQ-UT」の審査員意見を適切な方法で記録する。異なる3人の審査員が（同一ショーであっても複数のショーにわたっても）精巣が降りていないことを理由に成オス猫を失格とした場合、当該猫はプレミアムシップへの出展またはアジリティ競技を除くいかなるCFAショーへのエントリー資格も永久に失う。

- g. 爪を除去された猫/キトゥン、または腱切術を受けた猫/キトゥンを除き、a.～f.の規定に基づき失格となった猫/キトゥンはアジリティでの競技資格を有する。

## 11.28 OCPリング

既存のオールブリード・リングの一部として審査されるOCPリングにおいて、チャンピオンシップのエントリーが85頭未満の場合、チャンピオンに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・チャンピオン、ベスト、セカンド・ベスト、サード・ベスト・ロングヘア・チャンピオン、およびベスト、セカンド・ベスト、サード・ベスト・ショートヘア・チャンピオンとなる。チャンピオンシップのエントリーが85頭以上の場合、チャンピオンに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・チャンピオン、ベストから5位ベスト・ロングヘア・チャンピオン、およびベストから5位ベスト・ショートヘア・チャンピオンとなる。スタンドアローン・リングとして審査されるOCPリングにおいて、チャンピオンに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・チャンピオンとなる。既存のオールブリード・リングの一部として審査されるOCPリングにおいて、プレミアシップのエントリーが50頭未満の場合、プレミアに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・プレミア、ベストおよびセカンド・ベスト・ロングヘア・プレミア、ならびにベストおよびセカンド・ベスト・ショートヘア・プレミアとなる。プレミアシップのエントリーが50頭以上の場合、プレミアに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・プレミア、ベストからサード・ベスト・ロングヘア・プレミア、およびベストからサード・ベスト・ショートヘア・プレミアとなる。スタンドアローン・リングとして審査されるOCPリングにおいて、プレミアに対するファイナル・アワードはベストから10位ベスト・オールブリード・プレミアとなる。

## 11.33 アジリティ

ロングヘアとショートヘアのエントリー間、またはハウスホールド・ペット間に区別はない。成猫のオス、成猫のメス、成猫の去勢、成猫の避妊、キトゥンの間に区別はない。アジリティ競技のアワードはベスト・キャットから5位ベスト・キャットとなる。2つ以上のアジリティ競技が同時に開催される場合、アジリティ・ベスト・オブ・ザ・ベスト競技を開催することができる。スタンドアローンのアジリティ競技はショー主催者の定めに従って開催することができる。

## 第12条 ショーの記録管理

12.01 審査員はすべてのカラークラス・シート、ブリード・シート、ファイナル・シートに署名しなければならない。審査員は品種またはディビジョンの審査完了時にベスト・オブ・ブリード/ディビジョンおよびセカンド・ベスト・オブ・ブリード/ディビジョン、ベスト・チャンピオン・オブ・ブリード/ディビジョン、ベスト・プレミア・オブ・ブリード/ディビジョンを審査員のカラークラス・シートに記入しなければならない。審査員が品種またはディビジョンの審査完了時にブリード/ディビジョン・アワードを授与しない場合、チーフ・リング・クラークはアワードを記入しないままマスタークラークに審査員のカラークラス・シートを送付しなければならない。マスタークラークはアワードが発表・記録されるまでに審査員のカラークラス・シートを審査員に返却する。審査員はすべての修正に頭文字でイニシャルを入れなければならない。審査員はファイナル・シートを完成させて署名し、チャンピオンシップおよびプレミアシップ・クラスにおいてファイナル・アワードを受賞した猫のタイトルをファイナル終了までに記入しなければならない。チーフ・リング・クラークおよびマスタークラークはCFA審査員のカラークラス・シート、ブリード・シート、ファイナル・シートを確認し、頭文字でイニシャルを記入する。

12.04 審査員はマスタークラークの署名が入ったカタログの表紙を2週間保管しなければならない。

12.05 アプレンティスまたはアプルーバル・ペンディング審査員を起用する場合、または 트레이ニーがハウスホールド・ペットを審査する場合、審査プログラム・ファイル管理者はショー・マネージャーにメールで評価フォームを送付し、ショー委員会の過半数のメンバーによる署名を含む記入を行う。ショー・マネージャーはショー委員会の適切な役員が署名した完成した評価フォームをスキャンし、ショー終了から30日以内に適切なファイル管理者にメールで送付する。同様に、クラブがゲスト審査員と契約した場合、ゲスト審査員評価フォームを記入し、適切なショー役員が署名したうえで、ショーから30日以内にセントラルオフィスにメールで送付しなければならない。アプルーブド・

ゲスト審査員レベルのゲスト審査員に対する評価は不要となった。適切なファイル管理者に評価が届いていない場合、またはセントラルオフィスにゲスト審査員評価が届いていない場合は、ショー・パッケージの受領から30日以内に届いていない場合は、CFAの現行料金表に定める罰金が科される。加えて、そのようなクラブは評価がファイル管理者 またはセントラルオフィスに届くまで、将来のショー開催などを目的とした良好な状態とはみなされない。

12.06 ショー・マネージャーが、カタログにエントリー情報が記載されていない猫/キトゥンの競技参加を許可した場合、ショー・マネージャーはそのエントリーが競技資格を有していたかどうかを判断するためにCFAセントラルオフィスが審査できる書面による説明を提供しなければならない。

12.07 チーフ・リング・クラークは、審査員がケージにリボンおよびロゼットを付けながら、1位、2位、3位、カラークラスのベスト/セカンド・ベスト、ブリード/ディビジョンのベスト/セカンド・ベスト、ブリード/ディビジョンのベスト・チャンピオン/ベスト・プレミア、HHPのメリット・アワード（カタログに「M」を記入）、ベテラン（カタログに「V」を記入）、ミスセレニアス・クラス（カタログに「-」を記入）、およびすべてのファイナル・アワードをカタログに記入しなければならない。チーフ・リング・クラークは審査員のカラークラス・シートを使用してカタログに記入してはならない。2日制ショーの初日後の競技転籍を含む、すべての欠席および転籍をカタログに明確に記入しなければならない。チーフ・リング・クラークはキトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップのロングヘアおよびショートヘア品種の統合ブリード・サマリーを作成する。統合ブリード・サマリーのページが印刷カタログの一部でない場合は、個別のページをカタログに含めなければならない。審査完了後、リング・クラークは完成したカタログをマスタークラークに持参し、カタログの表紙にマスタークラークの確認署名を受ける。

12.08 チーフ・リング・クラークはショー終了時に、マスタークラークの署名が入った完全に記入されたカタログを当該リングの審査員に提供しなければならない。マスタークラークの署名は、審査員のショーのチェックアウトが完了したことを示す通知として機能する。

12.11 b. チーフ・リング・クラークは各シートが完成した時点で審査員のカラークラス・シートを確認し、頭文字でイニシャルを記入しなければならない。これらのシートはその後マスタークラークに引き渡される。

- e. チーフ・リング・クラークは、マスタークラークにシートを提出する前に、ファイナル・シートにおいてチャンピオンシップおよびプレミアシップ・クラスでファイナル・アワードを受賞した猫に対して審査員が記入したタイトル（NV、CH、GC、PRまたはGP）を確認しなければならない。

12.18 マスタークラークは各審査員のファイナル・シートとブリード・シートについて機械的な正確さを確認し、審査員がショー会場を離れる前に書類に署名しなければならない。マスタークラークは審査員のカタログに印刷した名前、署名、日付を記入して署名する。この署名は審査員のショーのチェックアウトが完了したことを示す通知として機能する。

12.19 マスタークラークは、完成した公式チャンピオンシップ/プレミアシップ申請フォーム、アジリティ・リングマスターのスコアリング・シート、コンパニオン・キャット（ハウスホールド・ペット）登録番号申請書を受け取る。

## 第13条 ショーの終了/猫の搬出/遅延手数料の徴収

13.06 ショー終了後、マスタークラークは規則12.16、12.19、13.07~13.09に基づいてショー・セクレタリーに引き渡す責任を負うすべてのショー記録を整理・配列・グループ分けし、完全性を確認しなければならない。マスタークラークはマスタークラーク・カタログのコピー、クリップ留めされたフォーム、デジタルファイルを定められた順序でとりまとめ、セントラルオフィスに送付する準備をしなければならない。セントラルオフィスに送付する記録には、仮登録番号で競技した猫全頭について提出された血統証（または規則6.16で認められる場合は両親のCFA登録番号）、申請書、および関連手数料が、各猫ごとにクリップ留めされた状態で含まれていなければならない。マスタークラークのショーに対する責任は、整理された一式のショー記録をショー・セクレタリーに引き渡し、デジタルファイルをショー終了から2営業日以内にセントラルオフィスに提出した時点で終了する。

13.08 ショー・セクレタリーは以下の2つの方法のいずれかによって、定められた書類をセントラルオフィスに送付しなければならない：

2. USPS プライオリティ・メール・エクスプレス（翌日配達ではない通常のプライオリティ・メールは不可）、UPS オーバーナイト、フェデラル・エクスプレス、または同等の翌日配達サービスを使用し、ショー終了後1営業日目に発送する。発送はCFAセントラルオフィスへの翌日（ショー終了後2営業日目）の配達に間に合う時間帯に当該配達サービスに預けなければならない。セントラルオフィスはショー・パッケージの受領が遅延した場合、CFAの現行料金表に記載された罰金をクラブに科すことができる。クラブが郵送を選択した場合、ショー・パッケージが郵便で紛失した際に備えてコピーを確保できるよう、発送前にすべての書類のコピーを作成・保管することはクラブの責任である。クラブは最低45日間書類を保管する必要がある。

- h. カタログ・エントリー（HHPおよびアジリティを含む）1件につき2.00ドルのショー・エントリー手数料。インターナショナル部門（中国を除くが、香港および澳門の特別行政区を含む）、カナダ、およびハワイで開催されるショーはカタログ・エントリー1件につき1.00ドルのショー・エントリー手数料が含まれ、香港および澳門の特別行政区を除く中国で開催されるショーはカタログ・エントリー1件につき3.25ドルのショー・エントリー手数料が含まれる。ショー・パッケージ受領から30日以内にセントラルオフィスがエントリー手数料を受領しない場合、CFAの現行料金表に定める追加罰金が科される。すべての手数料（手数料、追補料金、TRN等）が支払われるまで、ショーの採点は行われない。

13.10 ショーの開幕後、クラブがエキシビターの手数料の小切手が換金できないことを発見した場合、またはファックス、オンライン、メールでのエントリー手数料が支払われていないことを発見した場合、以下の措置を取らなければならない：

- d. 当該エキシビターがエントリーしたすべての猫（エキシビター自身が所有する猫も他の人物が所有する猫も含む）がこの規則の影響を受ける。アジリティのエントリーも同様である。上記の措置により、ショーにおける公式カウントおよび他の猫が獲得した勝ちに影響を受けない。

## 第16条 ショー主催者/ショー・プロデュースング・オーガニゼーションの責任

16.06 ライセンス取得後または審査員との契約締結後にショーが中止となった場合、ショー主催者は契約中のすべての審査員、クラークとマスタークラーク、アジリティを予定していた場合は認定リングマスター、リージョナル・ディレクター、およびセントラルオフィスに直ちに通知しなければならない。インターナショナル部門でショーが中止となった場合、クラブは該当するインターナショナル部門担当チェアにも直ちに通知しなければならない。

## 第20条 ショー会計担当の責任 - ショー手数料の支払い

20.01 a. マスタークラークの職務を担うCFA公認クラークは、各審査リングのカタログ・エントリー1件につき10セントの報酬を受ける。CFA公認マスタークラークは各審査リングのカタログ・エントリー1件につき12セントの報酬を受ける。CFA公認マスタークラーク・インストラクターは各審査リングのカタログ・エントリー1件につき14セントの報酬を受ける。6リング1日制ショーでは、公認マスタークラーク2名、またはマスタークラーク資格取得を目指す公認クラーク1名と担当の公認マスタークラーク1名の合計2名を起用することを強く推奨する。マスタークラークとして従事する各個人の最低報酬は1週末につき65ドル、1日制ショーでは55ドルとする（ベスト・オブ・ザ・ベスト・リングは追加の報酬を必要とする追加リングとはみなされない）。

- b. 報酬のスケジュールは契約締結日時点のクラークのステータスに基づく。契約がない場合は、ショー初日時点のクラークのステータスに基づく。チーフ・リング・クラークの職務を担うCFA公認クラークは、エントリー数に応じて以下のとおり報酬を受け、または報酬の代わりにショーへの無償エントリーを提供することができる：

エントリー数	報酬（1週末あたり）
150未満	35.00ドル
151～250	50.00ドル
251～350	65.00ドル
351～450	80.00ドル
1日制ショー（1～4リング）	40.00ドル
225頭上限バック・トゥ・バック・ショー	50.00ドル/日
6リング1日制ショー	50.00ドル

注意：これらは最低報酬であり、クラブの裁量でより多く支払うことができる。リング・クラークに追加報酬が支払われる場合、同額の追加報酬をマスタークラークにも支払わなければならない。

20.05 クラブは各審査員に対して、審査開始前日の夜、審査終了後の夜、およびその間の各夜（ある場合）のホテルの個室を提供しなければならない。提供される宿泊施設はロック可能なドアと専用バスルームを備えていなければならない。食事と同じ期間内に提供しなければならない。ショー会場でも食事と飲み物を提供しなければならない。クラブは審査員に相部屋を求めてはならない（審査員が自ら申し出ることとは認められる）。

## 第21条 審査員の責任

21.02 a. 21.02cに定める場合を除き、審査員は自身が担当するショーにエントリーすることはできないが、エキシビション・オンリーおよび/またはアジリティ競技にエントリーすることは認められる。ただし、この制限はハウスホールド・ペットまたはベテランのみを審査する審査員によるエントリーには適用されない。アジリティ競技に猫をエントリーする審査員は、自身の審査が終了してマスタークラークによるチェックアウトが完了するまで、アジリティ競技のためにリングを離れることはできない。

- d. 承認済みシングル・スペシャルティ審査員は、2日制またはバック・トゥ・バック・ショーの初日に審査を行い、2日目にカラークラスのトレーニングを行うことができる。同様に、同一場所・同一週末に開催される2つのショーのうち最初のショーで審査を行うシングル・スペシャルティ審査員は、同一週末・同一場所での2つ目のショーでカラークラスのトレーニングを行うことができる。このような場合、当該審査員のカタログは2日制/バック・トゥ・バック・ショーの終了時または2つ目のショーの終了時までマスタークラークが保管する。
- f. 可能な限り、トレーニー審査員のカラークラス・トレーニングは、2日制ショーの初日または同一場所・同一週末に開催される2つのショーのうち最初のショーで実施するよう調整する。

## 第24条 認定リングマスターの責任（アジリティを実施する場合）

24.01 a. 認定リングマスター（CRM）はリングの進行を主導し、障害物の配置を担当する。

1. 障害物は規則9.13に定める仕様を満たさなければならず、各障害物の活動面/障害物の面の間に約3フィート（36インチ）の間隔を設け、エンクロージャーの周囲に沿って配置しなければならない。
2. 障害物は競技中に移動しないよう、テープ、粘着ストリップ、またはその他の適切で安全な固定材を用いて滑り止め床に固定しなければならない。競技中に十分な安定性が確保される場合に限り、重くて動かすことのできない障害物の固定は必要としない。
3. 障害物は以下の順序で反時計回りに設置しなければならない：階段 / 1バー・ハードル / 2バー・ハードル / トンネル / フープ / ウィーブ・ポール / 3バー・ハードル / 4バー・ハードル / トンネル / フープ

- b. 担当CRMがジャッジング競技に出展したい場合は、代理人が出展を行うものとする。複数のCRMが担当する場合、そのうち1名がリングを離れて別のクラスで出展することができる。
- c. 担当CRMは自身の猫をアジリティでエキシビションまたはスコア競技（リージョナル/ディビジョナル/ナショナル向け）として1ショーにつき最大3頭まで参加させることができるが、自身が担当するショーのアジリティで賞品を競って争ってはならない。
- d. 各猫の各ランのタイミングは、アジリティ・リング外から、少なくとも1/100秒まで計測できるストップウォッチを使用して行う。
- e. CRMはランのタイミングを担当し、猫の前足が階段に触れた時点でストップウォッチをスタートし、最後の障害物の反対側の床に猫の前足が触れた時点でストップさせる。タイムは1/100秒単位でスコアリング・シートに記録される。スコアリングにあたり、タイムは.50以上を切り上げ、.49以下を切り捨て、420からタイム（秒）を差し引いた値がスコアとなる。CRMはタイム計測をリング・スチュワードまたは監督下にある別の者に委任することができる。CRMは自身が所有する猫のタイム計測を行ってはならない。
- f. スコアの付くランには、アジリティ・リングに一度に1頭の猫のみが入ることができる。
- g. CRMはコンペティターがコースを走るために最大3回、約4分30秒の時間を与える。コースを完走した最速タイムがそのショーでカウントされる。
- i. タイム計測ランの間、ハンドラーは猫に触れてはならない。猫が自発的に接触してきた場合は許可される。ハンドラーが接触を開始した場合、そのランは採点されない。
- j. CRMはアジリティ・リングマスターのスコアシートに記入し、ショー・パッケージに含めるためにマスタークラークに届けなければならない。リングマスターはスコアシートのコピー（写真）を保管し、徴収した手数料をショー・マネージャーに届けるものとする。
- k. 3年間で1回もリングマスターの役割を果たしていないCRMは、CFAフィライン・アジリティ認定リングマスター・トレーニングを見直し、認定を維持するための試験に合格しなければならない。試験はCFAアジリティ・チェアによって管理される。エラーや問題が特定された場合、CRMは再トレーニングを完了するよう求められることがある。
- l. CRMはショー間にリングを徹底的に清掃し、ショー中も必要に応じてスポット清掃を行う責任を負う。

24.02 上記に加え、認定リングマスターの追加的な責任は以下のショー規則に記載されている：1.01、1.03、1.04、2.08、2.22、5.01、6.12、9.12~13、12.19、16.04、26.01~26.04、35.09。

## 第26条 アジリティ - タイトルの取得とスコアリング

---

26.03 アジリティのハンドラーはローヒールの靴またはその他のフットカバーを着用しなければならない。

## 第28条 タイトルの取得 - グランド

---

28.02 チャンピオン・クラスまたはプレミア・クラスへの出展資格を持ち実際に出展している猫は、オールブリード、ロングヘア/ショートヘア、ブリード・スペシャルティなど、あらゆる種類のリングでグランド・チャンピオンシップまたはグランド・プレミアシップのポイントを競う：a. トップ10（または該当する場合はトップ15）のファイナル・アワードに入ったチャンピオン/プレミアはグランド・チャンピオンシップまたはグランド・プレミアシップに向けてポイントを獲得することができる。オールブリード・ファイナルの各チャンピオン/プレミアは、オールブリードのチャンピオン/プレミア順位とスペシャルティのチャンピオン/プレミア順位の両方に基づいてランク付けされる。スペシャルティ・ファイナルの各チャンピオン/プレミアはスペシャルティのチャンピオン/プレミア順位に基づいてランク付けされる。チャンピオン/プレミアはこの規則の残りの部分と28.03bに基づいてファイナルからポイントを

獲得し、これはオールブリード・ファイナルにおけるオールブリードとスペシャルティ両方のチャンピオン/プレミア順位に適用される。最上位のチャンピオンまたはプレミアは、インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）以外で開催されるショーでは、ベンチされたすべてのチャンピオンまたはプレミアのうち、下位に敗れた1頭ごとに1ポイントを受け取る。インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）のショーで競技するチャンピオン/プレミアは、そのショーで開催されたリング数の70%以上に出席したすべての下位チャンピオン/プレミア1頭につき1グランド・チャンピオンシップ/プレミアシップ・ポイントを獲得する。70%出席要件の確認については以下の表を参照すること：

インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）で開催されるショーにおいて、その開催リング数に基づく表に定めるリング数に出席していない猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは、公式チャンピオン/プレミア・カウントを決定するためにそのショーで競技したとはみなされない。アソシエイト審査員またはシングル・スペシャルティ審査員が同一週末に審査と出展を兼ねる場合（21.02.c参照）、当該審査員が所有する猫が出展資格のあるリングの70%に出席している場合は公式カウントにカウントされる。ただし、これらの猫がいかなるリングで獲得したグランド・ポイントも、引き続きその猫の記録にクレジットされる。

28.04 b. グランド・チャンピオンおよびグランド・プレミア・タイトルに必要なグランド・ポイントは、猫のオーナーシップの所在地に基づき以下の表のとおりである：

地域	GCポイント必要数	GPポイント必要数
中国	200	50
香港およびマレーシア	125	50

28.08 3シーズンそれぞれで30回以上のトップ10/トップ15ファイナルを達成した猫は「グランド・オブ・ディステインクション」タイトル（略称：GCDまたはGPD）を取得する資格を持つ。各シーズンでこれらのファイナルのうち少なくとも20回はオールブリード・リングで達成されていなければならない。ハワイでグランド・オブ・ディステインクション・タイトルを取得するための例外：1シーズンあたり10回以上のファイナルを3つの別々のシーズンで達成した猫はこのタイトルの申請資格を持つ。10回のファイナルのうち9回はオールブリード・リングでなければならない。これらのファイナルは各シーズンにおいてチャンピオンシップ、プレミアシップ・クラス、またはその組み合わせで達成することができる。2019～2020年、2020～2021年、2021～2022年のショーシーズンについてもリング要件の例外が設けられる。2019～2020年ショーシーズンのファイナル要件は20回（ハワイは6回）、2020～2021年および2021～2022年ショーシーズンのファイナル要件は合計15リング（ハワイは5回）とする。2019～2020年、2020～2021年、2021～2022年ショーシーズンについては、特定のリング種別（オールブリードまたはスペシャルティ）でファイナルを達成するという要件はない。このアワードにカウントされるファイナルには、そのファイナルに少なくとも2頭の猫が出席していなければならない。「オブ・ディステインクション」のサフィックスは、要件を満たした第3シーズンで猫が競技したクラスに対応するタイトルに付加される。このタイトルを獲得した猫は引き続き通常のグランド・チャンピオン/グランド・プレミア・クラスで競技する。このタイトルは要件が満たされた時点で自動的に猫の記録に追加される。

## 第29条 タイトルの取得 - ハウスホールド・ペット

29.02 a. リージョン1～8においては、カナダのマリタイム・プロビンス、ハワイ、インターナショナル部門を除き、グランド・ハウスホールド・ペットには200ポイントが必要である。これらの例外地域（ハワイを除く）に居住して競技する猫の場合、グランド・ハウスホールド・ペット（GH）タイトルには100ポイントが必要である。ハワイに居住して競技する猫の場合、GHタイトルには35ポイントが必要である。リージョン9に居住して競技する猫の場合、GHタイトルには50ポイントが必要である。

## 第30条 チャンピオンシップ・ブリード/ディビジョン & 毛色

30.01 以下の品種および毛色はチャンピオンシップまたはプレミアシップ・オーナーを受ける資格があると認定されている。

(注意：遺伝的異常(X染色体が2本以上存在する)によってのみ生じる毛色を持つオス猫は、キトゥン、チャンピオンシップ、プレミアシップ競技への出展資格を持たない。このような猫には審査員がNA/IE(無賞/出展不適格)を記入する。この複数の可能性の例としては、トーティー(ベッ甲模様)の種類やパッチド・タビー(トービー)などが挙げられるがこれに限らず、白色の有無やいかなるパターンとも組み合わせることができる。)

### ベンガル

#### ロングヘア・ディビジョン：

毛色/パターン	牡	牝
ブラウン(ブラック) R/S & マーブル・タビー	9202L	9203L
スノー R/S & マーブル・タビー (リンクス・ポイント、ミンク、またはセピア：R/S、マーブル & チャコール・タビー・パターン)	9260L	9261L
その他のベンガルの毛色 & パターン (R/S、マーブル・タビー & チャコール・タビー・パターンの残りの認定毛色)	9210L	9211L

#### ショートヘア・ディビジョン：

毛色/パターン	牡	牝
スノー R/S & マーブル・タビー (リンクス・ポイント、ミンク、またはセピア：R/S、マーブル & チャコール・タビー・パターン)	9260	9261
その他のベンガルの毛色 & パターン (R/S、マーブル・タビー & チャコール・タビー・パターンの残りの認定毛色)	9210	9211

#### ブリティッシュ・ショートヘア

毛色/パターン	牡	牝
ソリッド・カラー(認定ソリッド・パターン毛色)	2500	2501
タビー・クラス(スポッテッド、クラシック、マッカレル) (認定タビー・パターン毛色)	2536	2537
パーティー・カラー & バイ・カラー (認定ソリッド、シェーデッド、スモーク、タビー、パーティカラー・ウィズ・ホワイト)	2546	2547

#### マンクス(尾なし) ロングヘア・ディビジョン

#### マンクス(尾なし) ショートヘア・ディビジョン

#### マンクス(有尾) ロングヘア・ディビジョン

毛色/パターン	牡	牝
ブルー・アイド・ホワイト	1600Q	1601Q

カッパー・アイド・ホワイト	1602Q	1603Q
オッド・アイド・ホワイト	1604Q	1605Q
ブルー	1606Q	1607Q
ブラック	1608Q	1609Q
レッド	1610Q	1611Q
クリーム	1614Q	1615Q
チンチラ・シルバー	1630Q	1631Q
シェーデッド・シルバー	1632Q	1633Q
ブラック・スモーク	1634Q	1635Q
ブルー・スモーク	1638Q	1639Q
シルバー & ブルー・シルバー・タビー (パッチド・タビーを含む)	1636Q	1637Q
シルバー & ブルー・シルバー・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	1636MQ	1637MQ
レッド・タビー	1640Q	1641Q
レッド・マッカレル・タビー	1640MQ	1641MQ
ブラウン・タビー (パッチド・タビーを含む)	1644Q	1645Q
ブラウン・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	1644MQ	1645MQ
ブルー・タビー (パッチド・タビーを含む)	1652Q	1653Q
ブルー・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	1652MQ	1653MQ
クリーム・タビー	1654Q	1655Q
クリーム・マッカレル・タビー	1654MQ	1655MQ
トーティーシェル	-	1647Q
カリコ/トーティーシェル & ホワイト	-	1649Q
ブルー・クリーム	-	1651Q
バイ・カラー	1660Q	1661Q
タビー & ホワイト (ホワイトを加えた認定マンクス・タビー毛色およびパターンすべて)	1692Q	1693Q
OMC (その他のマンクス毛色) (チョコレート、ラベンダー、ヒマラヤン・パターン等の交雑の形跡を示す毛色を除くその他すべて)	1690Q	1691Q

## マンクス (有尾) ショートヘア・ディビジョン

毛色/パターン	牡	牝
ブルー・アイド・ホワイト	0600Q	0601Q
カッパー・アイド・ホワイト	0602Q	0603Q

オッド・アイド・ホワイト	0604Q	0605Q
ブルー	0606Q	0607Q
ブラック	0608Q	0609Q
レッド	0610Q	0611Q
クリーム	0614Q	0615Q
チンチラ・シルバー	0630Q	0631Q
シェーデッド・シルバー	0632Q	0633Q
ブラック・スモーク	0634Q	0635Q
ブルー・スモーク	0638Q	0639Q
シルバー & ブルー・シルバー・タビー (パッチド・タビーを含む)	0636Q	0637Q
シルバー & ブルー・シルバー・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	0636MQ	0637MQ
レッド・タビー	0640Q	0641Q
レッド・マッカレル・タビー	0640MQ	0641MQ
ブラウン・タビー (パッチド・タビーを含む)	0644Q	0645Q
ブラウン・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	0644MQ	0645MQ
ブルー・タビー (パッチド・タビーを含む)	0652Q	0653Q
ブルー・マッカレル・タビー (パッチド・タビーを含む)	0652MQ	0653MQ
クリーム・タビー	0654Q	0655Q
クリーム・マッカレル・タビー	0654MQ	0655MQ
トーティーシェル	-	0647Q
カリコ/トーティーシェル & ホワイト	-	0649Q
ブルー-クリーム	-	0651Q
バイ・カラー	0660Q	0661Q
タビー & ホワイト (ホワイトを加えた認定マンクス・タビー毛色およびパターンすべて)	0692Q	0693Q
OMC (その他のマンクス毛色) (チョコレート、ラベンダー、ヒマラヤン・パターン等の交雑の形跡を示す毛色を除くその他すべて)	0690Q	0691Q

### 第31条 その他の品種 (AOV) クラス

品種	牡	牝
ベンガル - ロングヘア・ディビジョン (メラニスティック & スモーク・パターン、およびAOV毛色)	9298L	9299L

ブリティッシュ・ショートヘア (認定ブリティッシュ・ショートヘア・パターンのシナモンおよびフォーン)	2598	2599
マンクス - 尾なし - ロングヘア・ディビジョン	1698	1699
マンクス - 尾なし - ショートヘア・ディビジョン	0698	0699
マンクス - 有尾 - ロングヘア・ディビジョン	1698Q	1699Q
マンクス - 有尾 - ショートヘア・ディビジョン	0698Q	0699Q

## 第32条 プロビジョナル・ブリード

品種	牡	牝
カオ・マニー (ショートヘア・スペシャルティ・リング)	8500	8501

## 第35条 規則違反/失格

35.01 誤ったクラス、または不正確な名前、生年月日、オーナーシップ、もしくは登録番号で出展された猫またはキトゥンは、セントラルオフィスによって失格とされ、すべての勝利が無効となることがある。

35.09 ショーの役員、審査員、エキシビター、または加盟クラブによるこれらの規則の違反の疑いを申し立てる異議申し立ては、エキシビター、担当審査員、または加盟クラブの会員が行うことができ、ショー会場でショー委員会に書面で行うか、またはショー終了後30日以内に最初に行うことができる。ショー委員会は違反の疑いに関するすべての関連事実を収集するよう努め、ショー委員会が異議申し立てに相当な証拠があると判断した場合、書面による異議申し立てとショー委員会が収集したすべての関連事項はCFA執行委員会に提出される。ただし、違反の疑いを申し立てる者はCFAプロテスト委員会に直接事実を提起することを選択することもできる。ショーでの出来事に関する異議申し立ては、その出来事から6カ月以内に提出されなければならない。

## 第36条 ナショナル/リージョナル/ディビジョナル・アワード・プログラム

### ショー・ポイント

### 公式ショー・カウント

3. インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）以外で開催されるショーでは、1つのリングで審査員にハンドリングされた猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは、すべてのリングで競技したとカウントされる。インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）で審査員にハンドリングされた猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットについては、以下の表に示すようにショーで開催されたリング数の70%に出席しなければならず、それにより猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットはカウントされる。インターナショナル部門（アフリカ・西アジア（AWA）地域を除く）で開催されるショーにおいて、その開催リング数に基づく表に定めるリング数に出席していない猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは、公式カウントを決定するためにそのショーで競技したとはみなされない。アソシエイト審査員またはシングル・スペシャルティ審査員が同一週末に審査と出展を兼ねる場合（21.02.c参照）、当該審査員が所有する猫が出展資格のあるリングの70%に出席している場合は公式カウントにカウントされる。ただし、これらの猫がいかなるリングで獲得したアワードも、引き続きその猫の記録にクレジットされる。

### アワード

毎年授与されるアワードは以下のとおりである：ナショナル・アワード

中国DWアワード地域外のCFA公認ショーで獲得したポイントは、いかなるナショナル・アワードの受賞にも使用できる。中国DWアワード地域に居住する猫のみが、中国DWアワード地域で獲得したポイントをナショナル・アワードに向けて使用できる。

猫/キトゥンは、オーナーシップの移転の有無にかかわらず、採点規定に基づいて獲得したすべてのナショナル・ポイントがクレジットされる。これには、生後8カ月に達する前にブリーダーをオーナーとして登録され、新しいオーナーに新しい名前でも譲渡されたキトゥンも含まれる。

## インターナショナル部門のアワード

付録B参照 - インターナショナル部門の地域区分

## ハワイ部門のアワード

ベスト・ハウスホールド・ペット

## リージョナル定義

リージョンはCFAの定款に記載されているリージョンに基づく。定款に既定のない範囲において、採点目的のリージョン割り当てはCFA執行委員会によって随時決定される。これまでにCFA理事会は、プエルトリコまたはバハマに主たる居住地を持つエキシビターはサウザン・リージョンで採点されるとの判断を下している。

1. リージョン1～7およびリージョン9で授与されるすべてのリージョナル・アワードは、リージョン1～7およびリージョン9に居住するエキシビターがリージョン1～7およびリージョン9で獲得したポイントのみに基づく。猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットはこれらのリージョンのうち複数で出展することができ、オーナーの居住リージョン以外で獲得したポイントも採点に含まれる。いかなる猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットも、これらのリージョンのうち複数でアワードを受けることはできない。CFAセントラルオフィスが主催するCFAインターナショナル・ショーで獲得したポイントも、これらのアワードに向けて使用することができる。
2. リージョン8で授与されるすべてのリージョナル・アワードは、リージョン8またはCFAセントラルオフィスが主催するCFAインターナショナル・ショーで獲得したポイントに基づく。
3. ハワイで授与されるすべてのアワードは、ハワイに居住するエキシビターがハワイで獲得したポイントのみに基づく。CFAセントラルオフィスが主催するCFAインターナショナル・ショーのポイントも、これらのアワードに向けて使用することができる。
4. インターナショナル部門で授与されるすべてのディビジョナル・アワードは、インターナショナル部門に居住するエキシビターがインターナショナル部門で獲得したポイントのみに基づく。猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットはこれらのディビジョンのうち複数で出展することができ、オーナーの居住ディビジョン以外で獲得したポイントも採点に含まれる。ただし、アフリカ/アジア西部地域で獲得したポイントのみが、その部門のアワードに向けてカウントされる。いかなる猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットも、これらのディビジョンのうち複数でアワードを受けることはできない。CFAセントラルオフィスが主催するCFAインターナショナル・ショーで獲得したポイントも、これらのアワードに向けて使用することができる。
5. オーナーが居住地を変更した場合、またはオーナーシップが変更されたうえで他の出展資格を満たしている猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは、リージョン1～7内のリージョン、リージョン8、リージョン9、および/またはハワイ、および/またはインターナショナル部門でアワードを受けることができる。これには、生後8カ月に達する前にブリーダーをオーナーとして登録され、新しいオーナーに新しい名前でも譲渡されたキトゥンも含まれる。この複数のアワード受賞は禁止されていない。ただし、1シーズン内に同一の猫が同一カテゴリーで同一のナショナル・アワード・タイトル（NW、RW、DW、BW）を2つ以上受けることはできない。例えば、猫は同一シーズン内にキトゥンとチャンピオンシップ/プレミアシップの両方でタイトルを獲得することができるが、いかなるカテ

ゴリーにおいても2つのアワードを受けることはできない。

## ナショナル/リージョナル/ディビジョナル割り当て

重要：このセクションの規則は個別に番号が振られているが、一連の連続した規則として読み、解釈されなければならない。

4. リージョナル/ディビジョナル・アワード（リージョナル/ディビジョナル・ブリード・アワードを含む）の受賞資格を得るためには、猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは最終割り当てリージョンの競技カテゴリーに少なくとも1回出展していなければならない。ナショナル・アワード（ナショナル・ブリード・アワードを含む）の受賞資格を得るためには、猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットは最終割り当てナショナル・エリアの競技カテゴリーに少なくとも1回出展していなければならない。CFAセントラルオフィスが主催するCFAインターナショナル・ショーへの出展は、この要件を満たさない（4.1参照）。

4.2. 猫の居住リージョン、ディビジョン、またはエリアで猫の出展資格期間中にショーが開催されなかった場合、チャンピオンシップまたはプレミアシップ・クラスの居住要件の例外が自動的に認められる。

5. 猫/キトゥン/ハウスホールド・ペットのリージョナル/ディビジョナル割り当ての変更は、1月の最初の完全なショー週末後は認められない（#6、7、8参照）。

9. カタログに記載されているナショナル・エリア/リージョン/ディビジョナル・エリアを変更するためのカタログ修正は、ショーで行うことができる。カタログ修正の唯一の許容される証拠は：a) セントラルオフィスに届いたマスタークラーク・カタログに変更を示す記入がなされていること、またはb) エキシビターがカタログ修正申請フォームの適切に作成されたコピー（写真）を持っていることである。

## 付録A

スペシャルティ・リングの最低必要数（スーパー・スペシャルティ・リングは要件を満たさない）

1日制ショー（ショー規則4.06a）

- リージョン1~9（ハワイを除く）：リング1~4 = 0本 | リング5~6 = 1本

- ハワイおよびインターナショナル部門（中国以外）：リング1~6 = 0本

- 同一場所で最大6リングの1日制ショーを2つ開催する場合 - 各ショーで1本ずつ必要だが、一方の日には両方を開催し、もう一方の日には0本としても良い。

## 付録B

### インターナショナル部門の地域区分

ID地域	対象国・地域
アフリカ/アジア西部	アルジェリア、アフガニスタン、アフリカ、アゼルバイジャン、バーレーン、バングラデシュ、エジプト、インド、
中国東部	福建省、江蘇省、江西省、浙江省、安徽省、山東省、上海市
中国北部	内モンゴル自治区、河北省、山西省、天津市、北京市、遼寧省、吉林省、黒竜江省
中国西部	中国東部・中国北部に含まれない中国の残りすべての省・市

香港	香港、澳門
インドネシア	インドネシア
イスラエル	イスラエル
マレーシア	マレーシア、ブルネイ
オセアニア（採点対象外）	オーストラリア、グアム、ニュージーランド、北マリアナ諸島
フィリピン	フィリピン
シンガポール	シンガポール
南米/中米	アンギラ、アルゼンチン、バハマ、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、コスタリカ、ドミニカ共和国、エクアドル
韓国	韓国
台湾	台湾
タイランド	カンボジア、ラオス、ミャンマー、タイ、ベトナム